

Regular report

2023 vol. 6

4



Chiba
University
Formula
Project

活動レポート

1. 点火 機械工学コース4年 菅野真之

4月9日に23年度マシンとしては初のエンジン点火を行いました。今年から変更するパーツを全て載せきった状態とはなりませんでしたが、大きなトラブルなく快調にエンジンが回りました。半年ぶりにエンジンの力強い音を聞き、チーム全員が今一度大会へ向けて頑張ろうと士気を高めることができました。

今回の点火において一番の懸念点は、エンジンの分解整備を初めて行ったことでした。整備マニュアルの熟読や経験者からのノウハウを生かす等できる限りのことを尽くし、また、セルを回す前にも幾度となくチェックを行いましたが、それでも不安な気持ちがありました。そのため、パワートレイン班としては他の部員と同じ嬉しい気持ちよりも安堵した気持ちの方が大きかったです。また、後日のシェイクダウンもトラブルなく終わることができ、今のところは停滞なく着実に前に進めていると実感しております。しかし先に記しましたように、今年度から新しくするパーツ、主に吸排気、冷却系統、ワイヤーハーネス等の製作、付け替えを今後予定しておりますので、横着しない丁寧な作業を心掛け、トラブルを未然に防いでいきたいです。



2. NATS 試走会 機械工学コース 4年 瀬戸川隆人

4月23日にシェイクダウンをし、試走会を行いました。今回は、安全ミーティングの内容を踏まえた上でどのように試走会を行うのかを確認しながらの流れになりました。試走会が初めてのメンバーも多かったため、上級生も一緒になってピット設営、コース準備から行いました。また、新人ドライバーの練習にも多くの時間を使い、マシンの感覚をつかんでもらいました。事前の計画通りにはいきませんでした、多くの反省点をチーム全体で共有できたため次回以降の試走会を有意義なものできたらと思います。

また、私もトラックエンジニアとしての知識を深めマシンのセッティングに力を入れていく所存です。



3. 2023 年度車両シェイクダウン 機械工学コース 3年 堀田伊吹

4月23日（日）に日本自動車大学校様のサーキットにてシェイクダウン走行を行いました。学生フォーミュラの活動で大きな割合を占める車両製作が大方終了し、ほっと一安心しています。

今年度はシェイクダウンを早期に行い、車両試走を重ねて車両のブラッシュアップに重きを置くことを目標に製作を行いました。しかしながら製作を進めていく中で、より良いチーム運営を行っていく方法の模索や後輩たちへの技術・知識の継承にも更に力を入れるべきであると感じ、中心の代となっているメンバーの間で対話を重ね、改善に挑戦していきました。多くの時間を割くこととなりましたが、チームとして必要不可欠なプロセスであり、行う事が出来て良かったと感じています。

また、今年度は設計、製作にかける時間の目標を立て、実際に掛かった時間を記録する等、来年度の製作期で指標となる資料を作成することにも注力しました。コロナ禍以前の様な多くの新規パーツを設計、製作することは現在中心となっている代では初めてであり、上手く行かないことも多かったです。記録として残し来年度に活用することで、意義のある経験へと変換することが可能であると考えています。

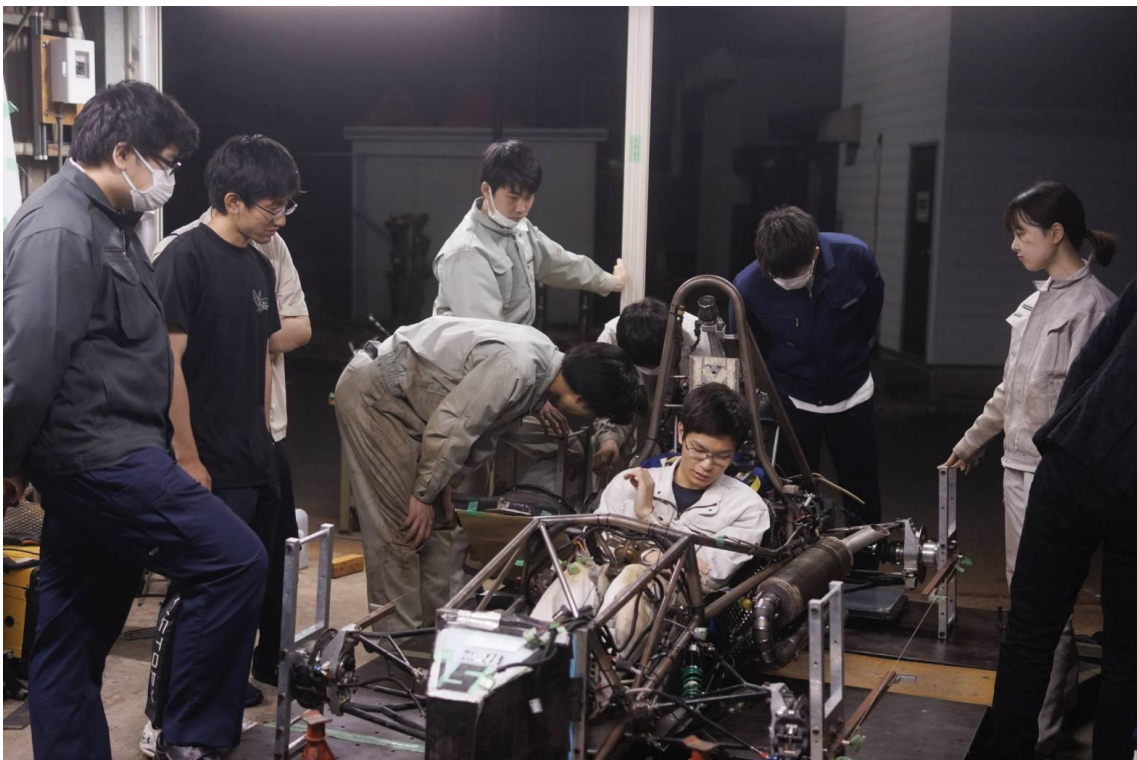
大会までの一年間の内半年以上が経過しましたが、設計・製作期は往年の CUFP のチームカラーを引継ぎ、「楽しむときは楽しみ、やるときはやる」チームであったと感じています。5月1日からは新入生も入部するため、楽しみつつも全力で活動に参加出来る環境を整えられるよう、チームリーダーとして日々努力をしていきたいです。



4. サス・アライメント講座 機械工学コース2年 青木勝輝

本田技研工業株式会社様主催のサス・アライメント講座に参加しました。内容は、誰でも楽しめるよう開発され、万能な性能を持つホンダのレーシングカーである Side-by-Side の設計論やアライメントとその測定法、チューニングとセッティングについてなど多岐にわたりました。アライメント測定や重心高測定、慣性モーメント測定に関しては、Side-by-Side の実機を使った実際の測定の様子を間近で見学をさせていただきだけでなく、自分たちで測定をさせていただく機会もありました。手作りの機器から普段見ることのないような機器まで様々な機器を使って測定をしており、非常に興味深かったです。

今回の講座を通して、アライメントの重要性を再認識しました。講座を聞いていただけで分かった気になっている点、そもそもまだ理解が乏しい点が多くあるため、しっかりとそれらを理解し、今後の活動に繋げていきたいと思えます。



5. 新入生歓迎 機械工学コース2年 高見 大樹

4月より2年生が主体となって新入生歓迎を行いました。

大学構内でのパンフレットの配布や立て看板の作成や設置、新入生歓迎イベント等を行い、新入生に対し千葉大学フォーミュラプロジェクトの周知に務めました。また、機械工学コースの新入生ガイダンスやオンライン説明会にてPRを行わせていただく機会もいただけたため、多くの新入生に興味を持っていただけました。

5月の正式入部に向けて複数名がチームへの入部を決めており、手応えを感じております。新入生歓迎は5月中旬まで行う予定なので、今後もさらに多くの新入生に活動を知っていただけるよう努めます。



CUFP23 Timeline vol.6

4月

- 4/6 ポノス株式会社様 上半期報告
有限会社丸忠木型製作所様 訪問
- 4/9 新歓説明会、点火
- 4/13 新歓説明会
- 4/14 マレリ株式会社様 ラジエーターのご支援
- 4/21 アライメント、ブレーキ試験
- 4/22 本田技研工業株式会社様 サス・アライメント講座
- 4/23 シェイクダウン、NATS 試走会
- 4/27 有限会社丸忠木型製作所様 芯材のご支援、新歓カート体験
- 4/30 新歓作業体験会

SPONSOR

私達、千葉大学フォーミュラプロジェクトの活動は以下の企業、団体様よりご協力いただいております。このような貴重な勉強の場を与えて下さいましたことに、心よりお礼申し上げます。

企業・団体スポンサー様

※敬称略（五十音順）

旭化成建材株式会社

株式会社東日製作所

アンシス・ジャパン株式会社

株式会社東洋システム

池田金属工業株式会社

株式会社トヨタレンタリース千葉

出光興産株式会社

株式会社中村機材

HPC システムズ株式会社

株式会社日本ヴァイアグレイド

エヌ・エム・ビー販売株式会社

株式会社ノウム

エムエスアイコンピュータージャパン株式会社

株式会社ハイレックスコーポレーション

学校法人 日栄学園 日本自動車大学校

株式会社橋本屋

株式会社 IDAJ

株式会社深井製作所

株式会社アネブル

株式会社富士精密

株式会社石川インキ

株式会社ミスミグループ本社

株式会社エイチワン

株式会社メタルワークス

株式会社梶哲商店

株式会社ユタカ技研

株式会社キノクニエンタープライズ

株式会社レゾニック・ジャパン

株式会社共和電業

株式会社ロボテックス

株式会社日下製作所

株式会社ワークスベル

株式会社佐々木工業

協和工業株式会社

株式会社玉津浦木型製作所

京葉ベンド株式会社

株式会社ティン

サーキットの狼ミュージアム

株式会社ティエムシー

ZAN 株式会社

株式会社デンソー

住友電装株式会社

ソリッドワークス・ジャパン株式会社

千葉大学工学部

千葉大学 工学同窓会

千葉大学材料加工学研究室

千葉トヨペット株式会社

東北ラヂエーター株式会社

日本軽金属株式会社

日信工業株式会社

日本精工株式会社 (NSK)

日本製紙クレシア株式会社

日本発条株式会社

日立 Astemo 株式会社

日野自動車株式会社

ビルドダメージ

ポノス株式会社

マーレジャパン株式会社

マスワークス合同会社

マレリ株式会社

三菱マテリアル株式会社

ヤマハ発動機株式会社

合同会社葵不動産

有限会社斉藤プレス

有限会社柴田車輛

有限会社プラスミュー

有限会社丸忠木型製作所

有限会社茂原ツインサーキット

Special Thanks

千葉大学工学部実習工場

千葉大学工学部附属創造工学センター

千葉大学自動車部

ホンダマイスタークラブ

前澤友作スーパーカープロジェクト

レーシングガレージ ENOMOTO

個人スポンサー様

石塚 祐也

窪田 十也

伊藤 貴浩

清水 友博

小川 和也

田中 豪

上野 涼

永島 拓己

及川 智紀

松藤 あかり

兼坂 洋祐

山岸 雅人

川越 裕斗

渡邊 智也

河原 万人

今後も定期的に私たちの活動の様子をお伝えして参ります。

CUFP2023 活動報告書 2023 年 vol.6
千葉大学フォーミュラプロジェクト
2023 年度プロジェクトリーダー 堀田 伊吹
Mail: 20t0623a@student.gs.chiba-u.jp
URL : <https://chiba-formula.xrea.jp/>